

eco's 通信

2009
11月
vol.198

2009松江市環境フェスティバル

松江市は、リサイクル都市日本一を掲げ、市民も企業も常日頃からゴミ減量化などの環境問題に取り組んでいます。11月1日、くにびきメッセにおいて、環境問題を考える「松江市環境フェスティバル」が開催されました。各自動車ディーラーからは、電気自動車やハイブリッド車の展示、環境関連の企業からは、太陽光発電、屋上緑化などの技術が紹介されました。



吸着マットで油を吸い取る実験をしています。早く、油を処理しないと、水中の金魚が危ない！！

金魚すくい、楽しいね!!



川や海に油が漏れたら、どうなるか？魚や海草などの生物は死んでしまいます。そのような緊急時に当社は、油流出現場に急行し、流出油処理を行います。

そのようなシチュエーションを作り、お客様に流出油を吸着マットで吸い取る実験をやってみてもらいました。

「油だけ吸い取ってすごい。金魚が助かって、よかった！」と感嘆の声。金魚も人間も水の汚れなどの環境汚染があれば、生きていくことができません。身近なところから環境問題を考えるきっかけになればと考えます。

実験の後は、金魚すくいに興じてもらいました。元気いっぱいの金魚で、なかなかすくうことができません。すくうことができなかったちびっ子には、金魚のお土産です。水をきれいに、大事に育ててくださいね。

(長野)

繁盛店訪問

SKプラザ 様

〒690-0852 島根県松江市千鳥町72
TEL 0852-23-4959
<http://www.sanbg.com/skplaza/>



SKプラザでは、さまざまな教室で、健康・生きがいづくりのお手伝いをしています。

最近では、自分自身の身体を健康を考える人が多くなっています。食事や運動などに非常に関心が高く、それらに対し、お金や時間を費やす人が増えています。何事をするにしても、心身が健康でないとできません。SKプラザの各講座は大変にぎわっています。人気の講座は、ヨガと社交ダンスです。ヨガはブームにのって、人気定着しています。また、社交ダンスは先生が熱心に指導され、先生と生徒さんが一体となって、教室が盛り上がっているそうです。

やってみたいとお考えの方、次のような特典があります。

無料体験（見学）ができます。

（予約が必要です）

途中申し込みができます。

受講後は温泉でリフレッシュ。

（教室受講回数のみ無料で入浴できます）

その月のなかで、振り替えのサービスがあります。



2ヶ月に1回、飲み会にケーションとして、職員皆で飲み会をしています。社長も参加し、コミュニケーションをはかっています。これにより、職員同士仲良くなり、職場の雰囲気も明るくなると感じます。（田部館長様）

みんなが笑顔になれる



職場には笑顔がいっぱいです。受付にて気軽に問い合わせてみてください。（写真左より、吉野様、常松様、三成様）

楽しく、明るく、元気よく

・・・規律ある中でお客様を考えて仕事する

当館の自慢は、職員同士仲がよいことです。職場の雰囲気がよいと、お客様に対し、笑顔で元気なあいさつができると思います。職員皆が笑顔で、元気なあいさつです。朝礼時に挨拶運動として、挨拶を唱和しています。そのような日々の地道な活動が、業務に顕著に現れていると感じます。

「やってみたいな・・・」と思ったら、是非、SKプラザにお越しください。お気に入りの講座がきっとみつかります。心と身体の健康を目指しましょう。きっと明るく元気になれる。

（長野）



各講座は、女性のお客様が多く、和やかな雰囲気の中、それぞれに楽しそうです。

教室案内

体操関係... プール・アスレチック・エアロ・ダンス・体操

ヨガ・気功太極拳・ゴルフ・音楽・舞踊他

文化関係... 囲碁・華道・茶道・書道・ペン習字・着物・写真

美術・絵画・手芸・工芸・料理・語学・俳句他

フリータイムサービス... 講座受講生以外で施設の利用が可能です。

休館日：第3・5日曜日、12/29～1/1（教室は1/5～）

安全講習

タンクローリーの荷下ろしと点検

今月は、移動タンク貯蔵所（以下、タンクローリー）での納品の注意とタンクローリーの点検を行いました。

タンクローリー納品時の注意事項

常に危険なものを取り扱っているという自覚をもたなければなりません。納品中は、注入ホース、注入ホース接続部、注入管、注入ポンプ、タンクローリー配管等油漏れがないかを納品完了まで監視しながら、漏れがあれば即緊急レバーまたはバルブを閉じることができる体制をとることが必要です。また車両の周りを常時監視します。

納品作業中は、タンクローリーから離れることは禁止されています。

養生ヨシ・・・保護帽、車輪止めをする。また、注入タンクの残量を確認しておく。

ホース締め付けヨシ

接続部漏れナシ・・・ホース金具接続部、漏れのないことを確認する。

タンクローリーの点検

タンクローリーに携行する書類として、次のものが挙げられます。1冊のファイルにまとめておくとう便利です。

完成検査済証、製造所等定期点検記録表（年1回点検3年間保存）、移動タンク貯蔵所点検表（年1回点検3年間保存）、移動貯蔵タンク定期点検実施結果報告書（10年間保存）

また、タンクローリー乗車時は、危険物取扱者免状を携帯する必要があります。

日々、タンクローリーに乗っていると、危険物意識が薄れてきますが、常に危険物を意識していなければなりません。さすがプロの仕事といわれるように、作業したいと思います。

（山陰興業で使用している車輛を標準としています）



消火器の点検を行っています。（1年に1回有資格者が行っています。）

工場NOW

土曜日は工場のメンテナンス日に当たり、今回はボイラー内部の掃除を行いました。灰を出し、内部を点検し、チップを交換します。

問題となる箇所はありませんでした。定期的な点検により、トラブルもなく、順調に稼働しています。日々の燃焼状態も把握し、小さな異常もいち早く見つけ出し、ボイラーの状態を把握しておこうと思います。

（伊達山）



ボイラー内清掃中

ISO9001速報

このたび、ISO9001の定期審査が、11月4日から5日まで行われました。結果は、規格に基づく品質マネジメントが継続して有効であるという判定でした。

特筆すべき点は、ストロングポイントを頂いたことです。その内容は次の通りです。

「収集作業に対する顧客満足を向上させるために、作業者の接客技術の向上、収集頻度の維持、廃油タンク周辺の清掃等、誠意を込めた作業を実施していました。顧客の評価では、当社収集作業に対する印象は良好なものが多く、収集作業に対する努力の効果が現れていました。」

日々の日報メールの中、お客様の評価をまとめた結果と、収集現場作業を確認してのコメントです。

反面、次のような改善指摘事項もありました。「内部監査を年2回行う計画が、本年3月の2回目は実施されてなく、またその後の修正計画もなかった」というものです。計画に従った内部監査が行われておらず、改善を要するものです。

しかし、当社は、他社に決して負けない質の高い収集チームを持っていると思います。この収集チームを更に強くすること、他の部門にも広げていくことが、会社全体のレベルアップになります。今後においても、年度初めに出される事業発展計画書の中の品質目標に基づき、各部門で方策をたてて、実行していきます。また、計画的に取得範囲を広げていこうと考えます。

（安原）



変化はチャンス（ ）

・周りからお客さまから素晴らしいといわれる人と会社になる・

社長 山根久志

先月皆さんにお願いした約束を、もう一度確認します。

1. まず、全員が、時の流れと情報に敏感になる。
毎日、地方紙、全国紙、日経紙を読む。

100年に一度と称される経済が大きく変動する時に、多くの情報から、時の流れを学び、変化にどう対処して、生き残り、成長していくか。

大きいから、強いから、生き残れるのではない。小さくても、時代の変化を敏感に読み取り、変化に正しく対応したものだけが、生き残り成長できる。

しかも、最初から大きく変わることを目指すのではなく、小さく変わることを繰り返し続けて、やがて強い体質に成長させるのです。

まず新聞から変化を読み取り、例えば「今朝の日経に出ていたが・・・」と、社員同士で情報の交換ができる知的レベルになってほしい。

2. 大切な情報は、お客さまのところにある。

お客さまで得た情報は、メールで報告、見える化し、全員で共有する。

社内にメールによる報告が進んできたことは、うれしい限りです。このお客さま情報こそ、時代の変化を敏感に表すものであり、何を私たちに望んでおられるか、ライバルが何を仕掛けているかを、もっと聴き出す。そしてリーダーは的確な指示を出し、すぐ対応する。

3. 自分たちの未来は、自分たちで考え、自分たちでつくる。

まずやってみる。何もしなければ自滅しかない。

この「自分たちが」と「まずやってみる」の二つが最も重要であり、「だれかがやってくれる」と「そのうちやる」では、自分自身が、会社と仲間の社員の命を縮めていることを、頭に強くたたき込む。

工事部 ちょっといい話 №1

「オレが頼めばなんとかしてくれる」

緊急時対応への絶大な信頼感

緊急電話が入った。地下タンクマンホールのパッキンが破損。台風が接近中なので今日対応してほしいとのこと。

電話してくださったのは直接の担当者ではなく、別の部署の方だった。「オレが山陰興業に頼めばなんとかしてくれる」。こんな大きな信頼を寄せてくださっている方だ。

胸のうちに、「おおっ今日かい」とツツコミを入れつつも、これは信頼に応えねばなるまい。メーカーさんの部品在庫確保。作業スタッフOK。すべてがとんとん拍子に運んだ。

我々の素早い対応にお客さまから「感謝」されたのはもちろんだ。

「ムリに対応できれば、信頼はますます大きくなる」またひとつ「教訓」を得た。



工事部 ちょっといい話 №2

『さすがだね』

「またお願いしますね。」

当然の責任を果たしたことで、ご依頼者から頂いたこの一言は一番嬉しいお言葉、もっとも待っていた未来に繋がるお言葉かもしれない。

もちろん、疲れなんかいっぺんに吹っ飛んでしまうほどの、この上無いお褒めの言葉でもある。それは、工事部社員が、とろけてしまいそうな暑い中、J社様で汗だくになって作業した結果である。

「明日、船からの受入があるので、早めに作業を終了してほしい」所長様からのそのご依頼を全うするべく、忠実に段取り良く、予定通り作業を進めた結果、ご依頼先は大変助かったとのこと。

彼らの頑張りは、「さすがだね」の言葉と共に、次につながった。それは、当社にとっては貴重な実績を意味する。これから始まろうとしている、信頼で繋がる長く深い関係の入り口になったとも言えるのかもしれない。

彼らは思ったはずである。「今頑張っていることが、すばらしい未来に繋がっているんだ」と。

出張報告

斉藤遠心機工業株式会社...工場見学

想像以上にきれいな工場だった。所狭しと部品が立ち並んでいる中、十数名の社員の方々が作業しておられた。我が社の遠心機のバランス調整をしていただいた職人さんともお話しさせていただけることにもなった。今後も引き続き良好な関係を築きつつ、遠心分離機の知識を深めていきたい。

東亜オイル興業所...再生油製造工場見学

当社原料タンク、前処理タンクともに大きく、効率よく水分値の低い再生油を製造している。再生油納入先での燃焼トラブルは、起きていないようだ。

つきの影響が大きく製造に係わってくるので、なるべく均一化出来るような製造方法を検討したい。
(伊達山)



一斉清掃の実施

「掃除をすると心が磨かれる」鍵山秀三郎著『ひとつだけ拾えば、ひとつだけきれいになる』より。

心を磨くには、目の前に見えるものを磨き、きれいにする。特に、人の嫌がるトイレ掃除を永年続けていると、知らず知らずのうちに自分の心も浄化され、磨かれるようになるということです。こつこつと草刈を続けていると、季節が変わり、草の伸びるスピードも遅くなってきます。もっと多くの社員が参加し、みんなできれいな山陰興業にしようではありませんか。
(長野)



定期的な清掃により、堆積物も少なく、短時間で清掃できるようにになりました。

「苦渋の洗濯?!」を読んで

クリーニング業界はクレームが多いということを知ったことがある。服が縮んだり、色が付いたり、破れていたり、様々なクレームが発生しているようだ。これも機械の自動化が進んだ影響もある。

原因は何にせよ、クレームが発生したら、すぐにお客様の所へ行く。原因がわかるまではただひたすらお詫びをする。山根社長が日頃から言っておられる通りであった。

こちら側に非が無いことがわかれば、お客様にそれとなしに判るように説明するようだが、言葉の使い方を間違えるとお客様を傷つけ、さらに感情的になりかねない。クレーム処理はどこの世界も難しいものだが、お客様が納得してくださり、再び注文が来たときは、うれしいものだ。

(松下)

元気の出る言葉

中村天風師

心の態度が積極的でなければ、人間はもう、価値高く生きることができなくなってしまう。

(「君に成功を贈る」より、日本経営合理化協会刊)

心の態度が積極的ということは、前向きに生きるということだ。積極的な気持ちを持つている人は、ガン細胞をも打ち砕く力を持っている。奇跡の回復力を発揮するようだ。人間本来の生きる力を強くしている。本書のなかで、「尊く、強く、正しく、清く」と優しく説いているが、ただ強くというだけでなく、尊くということ、生きる価値を重んじていると思う。
(長野)



「トリカブト」とても可憐な花です。



社長が薦める今月の一冊

11月の推薦図書

脳を活かす生活術

希望の道具箱

茂木健一郎著 PHP 研究所刊



《「明日になったら生活を変えよう」と思うのではなく、今、この瞬間から取りかかった方がいい。すぐに取りかかることをくり返せば、脳の集中回路も鍛えられ「すぐにやる」人になることができます。P-6》

私たちは、未経験のことや、少しでも不安なことがあると、いろいろ理由をつけ、手をつけなくて、先送りすることがあります。著者の脳科学者としての説は明快で、行動の先送りをすれば、いつまで経っても脳の集中回路は鍛えられることがない。従って新しい、明るい人生は開かれ難いということです。

脳も、人間の他の機能と同じく、「鍛えられ」、成長するのであれば、失敗をおそれず、「まずやってみる」ことの大切さをつよく感じます。

この本を読んでいて、中村天風師の教えに一致することを発見し、私は、改めて「成功哲学」の貴重さを、心にしっかりと銘記します。(山根)

蔵書新着状況

・「利益力世界一」をつくったM&A

金児昭 日本経済新聞出版社

・気持ちよく働くちょっとした極意

金児昭 日本経済新聞出版社

・会社「経理・財務」入門[第2版]

金児昭 日本経済新聞出版社

上記3冊 信越化学工業(株)顧問金児昭様より寄贈

・働き方 稲盛和夫 三笠書房

・商売繁盛12の心得 松下幸之助 PHP研究所

・郡言堂の根のある暮らし 松場登美 家の光協会

・脳を活かす生活術 茂木健一郎 PHP研究所

・営業の見える化 長尾一洋 中経出版

編集後記

松江市環境フェスティバル、出雲市産業見本市と私たちも参加させていただいた。今はやりの太陽光発電やハイブリッドカーなどが展示され、環境を考えた商品でないと売れない時代になったと感じる。しかし、価格が高い。国から補助金がでるものの、何年で導入費用が回収できるだろうか。まずは生活を見直し、光熱費等を節約していきます。(長野)

発行日：毎月10日

発行：690-0025 島根県松江市八幡町796-20

TEL 0852-37-2470 FAX 0852-37-2472

山陰興業(株) ECO'S通信編集部 長 長野

E-mail :h.nagano@e-skk.co.jp

印刷：授産センターよつば 印刷係

ホームページ公開中(<http://www.e-skk.co.jp>)

原稿を公募します

本誌の原稿を公募します。800字～1000字程度で、身近な出来事をテーマにしたものを希望します(例えば、感動したこと、うれしかったこと、旅の思い出、おいしいお店など)。随時受け付けます。内容により不採用の場合はお許しください。編集部あて、どんどんお寄せ下さい。薄謝を差し上げます。

今月のクイズ

解答を下記編集部までお寄せ下さい。応募の方法は、ファックス、電子メール、ハガキ、営業マンに渡していただいても結構です。正解者の中から抽選で1名様に賞品を差し上げます。今月の賞品は、新米5kgです。締切は11月末です。奮ってご応募ください。

Q：松江城が完成したのは、何年でしょうか？



先月号の答えは「神魂神社」でした。抽選の結果、倉吉市稲村様が当選です。おめでとうございます。

応募用紙(答)

会社名または住所、氏名

FAX 0852-37-2472 E-mail h.nagano@e-skk.co.jp



アキノキリンソウに留まったチョウ